

鳥取

市区町村名	木の名前	木の画像	花の名前	花の画像	コメント・備考	入力日
鳥取市	サザンカ		らっきょうの花		<p>昭和18年の大震災、昭和27年の大火災で市街地のほとんどを失った鳥取市に緑を取り戻そうと、昭和43年5月2日に「鳥取市の木」とされたサザンカは、年間を通じてまちを緑で潤し、山陰の厳しい冬に花を咲かせるなど、鳥取市を代表するにふさわしい木として新鳥取市に引き継がれることとなりました。</p> <p>また、鳥取市が全国に誇る「鳥取砂丘」において、10月から11月初旬にかけて砂の畑を赤紫のじゅうたんで覆う「らっきょうの花」は、中国原産のユリ科の多年草で、江戸時代の参勤交代の折に持ち帰られ伝わったものが最初であるとされ、今では鳥取市を代表する特産品のひとつとなっています。</p>	2007/10/29
三朝町	トチノキ		ホンシャクナゲ			2007/10/29
米子市			ツツジ		<p>旧米子市で1967年に、旧淀江町で1975年に、それぞれ市・町の花として制定されたツツジ。2006年1月1日、「米子市の花」に決めました。</p> <p>4月下旬頃から、庭や公園のほか、米川、加茂川堤など市のあちこちで咲き誇り、ゴールデンウィークには「つつじ祭り」も開催されます。</p>	2007/10/30
智頭町	杉		満天星(どうだんつつじ)		<p>満天星は天然記念物にも指定されており、見上げる高さに咲き誇る無数の花は、名前のとおり満天の空に輝く星のように輝いて見えます。</p>	2007/10/31
若桜町	さくら					2007/11/2
八頭町	柿の木		さつき		<p>鳥取県東南部に位置する郡家町、船岡町及び八東町の3町は平成17年3月31日に合併し八頭町が誕生しました。</p> <p>町内で多く生産されている柿は、町民になじみが深いことから町の木を「柿の木」、町内随所に見所がある「さつき」を町の花と決めました。</p>	2007/11/7